

公益社団法人調布青年会議所 2022年度
(仮称)1番・投手拡大委員会 運営方針

副理事長予定者 長谷 公人
委員長予定者 山田 亮平
副委員長予定者 高木 慶太

■委員会テーマ
多様性の効果

■委員長所信

この度、2022年度拡大委員長を務めさせていただきます山田亮平です。

近年、経験年数が浅いメンバーが増えている一方で、新型コロナウイルス感染症、情勢により経験豊富な先輩諸兄との意見交流、コミュニケーションの場は著しく減ってしまいました。そして会員数も減少傾向にあります。

委員会名では現在、メジャーリーグで多様性に活躍している大谷翔平選手をイメージさせていただきました。

テーマの多様性とは調布青年会議所は色々な業種の集まりでもあります。色々な人材がいることによって色々な意見が出ます。

そして将来、調布青年会議所、調布の枠を飛び越えた出向等、多目的に活躍できる人材を育成、管理していきます。

他委員会のオブザーブ参加など拡大委員会に収まることなく現役メンバーとの交流やコミュニケーションの場を作ろうと思います。

2022年度はメンバー全員が

『なぜ自分が青年会議所運動を続けているか』を

今一度考えていただき、その想いをメンバー同士、友人、知人に共有、共感していただければ新入会員は自然と増えていくと考えております。

普段の日常で青年会議所運動の魅力を伝え、一人ひとりが主体的に拡大活動を行う意識を持つことで会員拡大に繋がると感じております。

拡大委員会は多様性を用いて各委員会のパイプとなり横のつながりの強化、交流に努めるとともに全力で会員拡大に努めます。

■担当事業など(予定)

- 調布青年会議所の魅力を広く発信する事業の開催

【7月例会 / 公益事業】

- 卒業例会・納会の開催

【12月第二例会 / 共益事業】

○その他事項

- ・入会候補者の発掘・管理
- ・新入会員の管理・育成
- ・理事会議事録作成支援

■最後に

2022年度、会員拡大と共に新入会員がJCの魅力の日々、追求できるような委員会を目指します。どうぞ1年間よろしくお願いいたします。